

東北、神戸、中越、海外から熊本へ
復興経験と知見をつなげる助成・研修事業

熊本の被災者支援団体に 活動費助成

3月17日(金)に熊本市内で助成説明会

助成申請〆切
4月3日(月)



対象となる団体・グループ

- 1) 熊本地震に対する復興支援の実績、並びに今後も関わっていこうとする意志をもっていること。
- 2) 熊本県内に、活動の本拠地を置いている組織であること。
- 3) 法人格は必須ではありません。但し、規約に類するものや役員名簿など、何等かの組織としての実態が確認できる書類があること。
- 4) 活動内容の報告と、活動報告に必要な経理を適切に管理できる団体であること。
- 5) 本助成事業の一環としておこなわれる事前・事後研修への参加が出来ること(助成決定後に詳細をお知らせします)。

対象となる事業

- 1) 過去の大規模自然災害の被災地で活動する復興支援組織への訪問やヒアリング、調査等を行い、住民主体の復興に必要な知見や技能の習得を目指し、それをもって熊本地震の復興の推進に寄与しようとする事業。
- 2) 復興支援に必要であると考えられる範囲であれば、特に活動の分野を定めません。
※申請頂くのは、組織の「研修計画」になります。申請時点で、研修として訪問する地域や訪問する団体が決まっていなくても結構です。組織として熊本地震に関するどのような復興支援活動に取組み、そのなかでどのような課題が生じ、それをどのような形にしたいかという部分を整理してください。
※被災地への訪問が原則ですが、当該地域で活動する専門家・有識者(大学教員等に限定せず)を招聘する取組みを実施(訪問と招聘の併用)することも可とします。

助成上限額 最大85万円(人件費等50万円+研修旅費35万円)

人件費等:50万円

- 1) 申請団体の職員等の人件費(本事業に関する準備や調整、試行的な取組み等、本申請事業に従事した業務時間に応じた人件費支出として計画してください)
- 2) 本事業に関わる地元地域等の協力者への謝金
- 3) 本事業で訪問する、或いは招聘する有識者、或いは組織への謝金
- 4) 本研修の結果を踏まえた何等かの取組みを「本事業期間中」に実施する場合は、10万円を限度に「事業費」的な支出も認められます。

研修旅費:35万円(最大額/実費)

- 1) 熊本から各地へ訪問する際の研修旅費(旅費交通費+宿泊費 ※食費を除く)
- 2) 各地の有識者を熊本へ招聘する際の招聘費(旅費交通費+宿泊費 ※食費を除く)
- 3) 本プログラムにおいて実施する事前・事後研修会場への旅費交通費
- 4) その他、本事業の目的に即して必要な旅費

助成対象となる事業期間

2017年6月1日(木)~2017年11月30日(木)まで

助成決定時期

2017年5月中旬を予定

応募期間

- 1) 郵送の場合は、2017年4月3日(月)当日消印有効
- 2) 電子メールでの提出の場合は2017年4月3日18:00までに送信し、添付できない書類は郵送。その場合は4月4日中に発送してください。

さらに詳しい内容や応募用紙はウェブサイトでご確認ください

<http://www.japanplatform.org/>

ジャパンプラットフォーム 検索

▼3月17日(金)に助成説明会を行います(申し込みはウェブサイト<http://www.japanplatform.org/>から)

時間: ① 14:00~15:00+個別相談会

② 19:00~20:00+個別相談会

場所: 熊本市男女共同参画センターはあもにい 研修室A 〒860-0862 熊本県熊本市中央区黒髪3丁目3-10

事業主体

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム 国内事業部熊本担当
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-6-5 麹町 GN 安田ビル 4F
Tel:03-6261-4751 Fax:03-6261-4753 <http://www.japanplatform.org/>
※本事業は、公益財団法人地域創造基金さなぶりに業務委託しています

お問い合わせ・申請書の提出先

公益財団法人地域創造基金さなぶり 熊本助成チーム
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町 1-2-23 桜大町ビル 3F
Tel 02 2-748-7283(平日9時半~16時半) FAX 022-748-7284
E-mail ktg@sanaburifund.org